

きらめき

春の川柳大会



雪解けに

川のせせらぎ

聞こえ来る

きらめきは

いにしえの少女

集ふ場所

初背広

いかしているよ

我が息子

息子らの近況

フェイスブックで

知る母

水仙の

ほのかに白く

藪の中

佐々川の

春を上げるか

白魚の群れ

つかのまの

春のひざしの

日なたぼこ

約束の

桜は咲けど

曇天に

笑顔満つ

きらめきの里

きらきらと

花見の日
酒をのむのむ
気をつけて

梅の香に

さそわれい出る

蜂のむれ

春が来た

くしゃみ 鼻水

目もかゆい

入学の

一年生に

幸あれと

春がすみ
今日は黄砂か

PM 2.5

ビール腹

隠すジャンパー

脱ぐ季節

春なのに

朝からストーブ

争奪戦

春がすみ

風に吹かれて

とんで行く

森行けば

春めく木々の

においかな

山里に

春を待つ日の

つどいかな

春雨に

芽をさましたる

杉菜の子

春が来た

こぶしの花が

ちらほらと

春を待つ

佐々川並ぶ

四ツ手網

庭に見る

花のつぼみに

立春思う

駅伝の

襷に東風も

詰めて継ぎ

つまづきて

足元見つめ

路のとう

春が来て

桜満開

団子かな

うぐいすの

鳴き声きこえる

春がきた

最高の

酒の肴だ

子の笑顔

花見より

味見が楽しい

アルコール

第4回目となる「きらめき春の川柳大会」。今年には利用者さん、職員などから90句を超える多数の出品がありました。春を感じる感性豊かな句を、ここに一部ですがご紹介いたします。